

人・時・空を繋ぐコミュニティデザインの力

わが国では 1950 年代からニュータウンなど日本各地で新しい都市を造ってきた。それ以来、新しい都市を整備する技術は発達したが、「住み方については誰も教えてこなかった」と言える。それに気づいたランドスケープ人が取り組んだのが「コミュニティの整備」であった。

閉校寸前の島根県立隠岐島前高校の復活を託された若者がいた。島民全員の聞き取り調査、島留学などを実践発案、島前高校を進学校に改善、本州から高校生を呼ぼうと呼びかけた。高校の近隣民家に東京より招いた塾の先生が指導する寺子屋下宿を開くと島留学が活気づき、生徒数が増え、進学率も高まり、煽られてコミュニティが活気づいたのである。この仕掛人が山崎亮氏である。

地域の宝を掘り起こし、人の絆を繋ぎ、楽しい時を育むことでコミュニティデザインが醸成する。その実践を先がけてやってきた人である。

この人の話を聴いて欲しい、特にこれからのまちづくりを担っていく学生や若手技術者に参加して欲しい、と企画したのが今回の講演会。皆様方のご参加をお待ちしております。

山崎亮(やまざきりょう)プロフィール

1973 年愛知県生まれ。Studio-L 代表。関西学院大建築学部教授。

大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。工学博士。

建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005 年に Studio-L を設立。

地域の課題を地域に住む人たちが解決するための「コミュニティデザイン」の先駆者として全国で活躍。住民参加型の総合計画づくり、街づくりのワークショップ、建築やランドスケープのデザイン、市民参加型のパークマネジメントなどに取り組む。主な著書に「コミュニティデザイン」(学芸出版社)、「コミュニティデザインの源流」(太田出版)、縮充する日本」(PHP 新書)、「地域ごはん日記」(パイ インターナショナル)、「ケアするまちのデザイン」(医学書院)などがある。

「地域ごはんおかわり日記」より



www.NHK.jp

学芸出版社

www.webchikuma.jp

建築ジャーナル

場 所:大阪歴史博物館 講堂 大阪市中央区大手前 4-1-32

日 時:令和 5 年 6 月 9 日(金) 15 時~17 時

講 演:15 時~16 時

会場参加型意見交換会「山崎亮と語ろう」:16 時 15 分~16 時 50 分

資料代:学生 1000 円、会員 1000 円(NPO 国造研及び CLA 関西)、一般 3000 円

申し込み::TEL(06-6944-2040)つながりにくい時がある FAX06-6948-5282 メール kslsrs02@gmail.com

後援::一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部

お名前、所属、携帯番号をご記入下さい。先着 150 名です。お急ぎください、詳細はホームページ迄。

問い合わせ 080-4269-2813 mail: nakafumi2674@gmail.com 担当(中橋)

.....申し込み FAX06-6948-5282 メール kslsrs02@gmail.com.....

ご芳名:

ご所属:

携帯: